

3. 子下り、販賣の適正をほかり、負債をあら
 けゆることをお願いいたします、一般論を終り
 ます。

○葉石川信業君

フ
ニ
二
番
ハ
林
湯
吉
君

○三番ハ杯賜吉君

貴重な時間とお金を
かけていただきました

多子

取寄 之 下

私の質は、田舎で、こゝい子、そゝ、カ、一、点、レ、ハ、ト、シ

子之不通和厚仁之方也

修工事に
力点を
下し
子々
学童
通学
路

解装に
フク
水
四
点
と
い
下
シ
子
之
三
多
摩
治
水

工事用現費収に
以上四宮文實
之々々々々々々々

子子子。

水島ノ下ニ于テ、興多摩街道能可ノ地

にありては、
モリ交通の繁
くは、

とに番加シるやけでございす。時に保通リ

丁字路と興多摩街道及び荒

福生町議会



する。ふかえや湘原より南の国地先、国道十六
 号にいたる穴巻点の間を、朝晩の混雑さは、柳原
 はみといつても過言ではございませぬ。特に日曜、祭
 日等に、おきすきは、柳原からの行楽客が目につく。押
 しに、秋リあるいは、奥多摩方面に参る関係に
 その信号待ち等に、つきすきは、二百メートルも三百
 メートルも、国地に在る事で、随くという現況である。リ
 ぶ、ゴロイ、す、下、柳原計画に、おきす、と、現況、福生
 駅東に、さう、高瀬の東福生駅、現況、中間で、スト
 ップになつて、おきす、リ、コ、ノ、街路の問題と、リ、リ
 方面、か、う、くる、坂、島、バ、イ、パス、の、近、長、問、題、に、つ、き、す、そ、
 ニ、賛、同、し、た、し、た、い、と、思、う、や、け、で、ゴ、ロ、イ、す、す、。

計画に
より
と
3
1
街路
カ
原
工
農
戸

上通リ子々牛々の自然合體下上通リ子々牛々の自然合體

道を横断し、青柳の質を踏切りとし、
京表

五ツ上水にかかろ
福生橋に通じマ
ハハハ



方で直接旅行するものではないわけでもありません。
 従って、それと似たような関係にない
 合せて結果として旅行するわけでも
 ない。ニナキメートル道路でござい
 のとあり、西多摩街道に何となくわけ
 この旅行にござい、その旅行でござ
 二には、情熱、五月市、緑の立体交
 高橋の下をくぐる立体交差とか、さ
 金銭的は問題もあるわけでも、東京
 ても、計画決定はさかさまあり、す
 決定がなかく、さかさまあり、す
 亦その際を通るといふことが確定さ
 され、かり、西多摩街道の工事の
 西多摩、は本のナ道路、二は子で
 はさかさまあり、す。西多摩建設



旅行するんではない、西多摩関係に
 子、それと似たような関係にない
 二は、西多摩建設事務所が用地買
 するといふこと、このように、さ
 二は、さかさまあり、す。西多摩
 かえ、カリシニスタンド子では、西
 所管するといふこと、このように、
 その、二は、さかさまあり、す。西
 あり、二は、さかさまあり、す。西
 二は、さかさまあり、す。西多摩
 道、二は、さかさまあり、す。西
 二は、さかさまあり、す。西多摩

つぎの都道の改修工事でもござい
 手福生、二は、さかさまあり、す。
 理、二は、さかさまあり、す。西
 二は、さかさまあり、す。西多摩



福生町議会

子下。

子下。

